

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告の方法	当社のホームページに掲載する <a href="http://www.ferrotec.co.jp/">http://www.ferrotec.co.jp/</a>
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 JASDAQスタンダード

### ・株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

### 年間IRカレンダー



# Ferro Tec

株式会社 フェローテックホールディングス

〒103-0027

東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階

TEL 03-3281-8808 FAX 03-3281-8848

URL <https://www.ferrotec.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

# 第38期 決算報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

証券コード：6890



# Ferro Tec

株式会社 フェローテックホールディングス

## 株主の皆さまへ



代表取締役社長  
**山村 章**

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第38期決算報告をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当社は、平成29年4月1日から「株式会社フェローテックホールディングス」と社名をあらため持株会社体制に移行いたしました。

当社グループが属するエレクトロニクス産業では、スマートフォンやデータサーバーなどに搭載される半導体の設備投資や設備稼働率が好調であり、当社グループのマテリアル製品群も堅調に推移しました。また、今後、当社グループの成長の柱となる8インチ半導体ウェーハ事業に参入いたしました。

一方の自動車産業では、北米の自動車販売台数がやや軟調に推移し、当社のコア製品であるサーモモジュールを採用した高級車向け温調シートは足踏みの状況でしたが、通信機器やバイオなど他の産業向けの販売が伸長し、売上高は計画のとおりとなりました。同製品は、ウォーターサーバーや理美容器具など家電製品への採用も進み、皆さまの生活の中でお役に立っております。太陽電池産業は、低炭素社会への実現に向け太陽光発電用途が旺盛でシリコン製品の需要は好調でしたが、一部不採算製品の撤退など収益改善策を実行いたしました。今後も、太陽電池関連事業の構造改革を進めてまいりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

このように当社グループの製品は、半導体、自動車、通信、バイオなど成長産業の各種製品に採用され社会に貢献をしております。

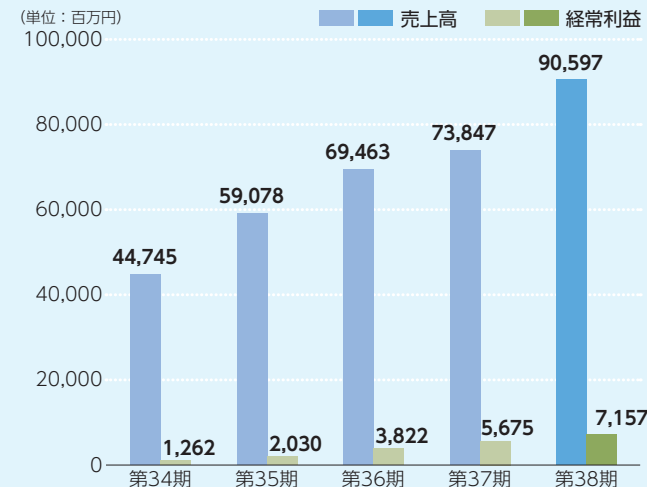
当社グループの経営の基本方針に基づき、株主の皆さまにとって「成長する楽しみが持てる企業」であり続けることに努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

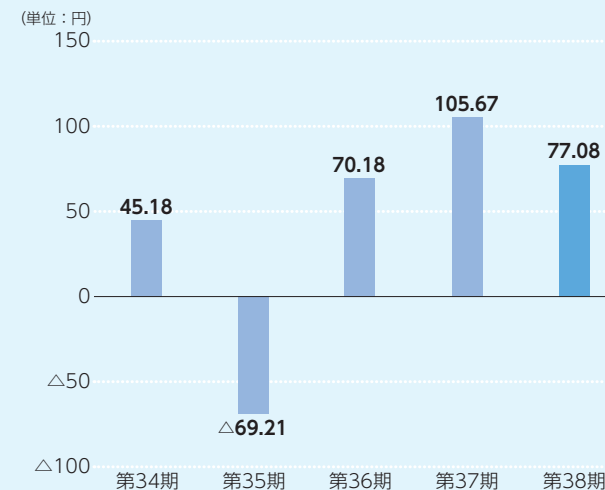
平成30年6月吉日

## 財務ハイライト

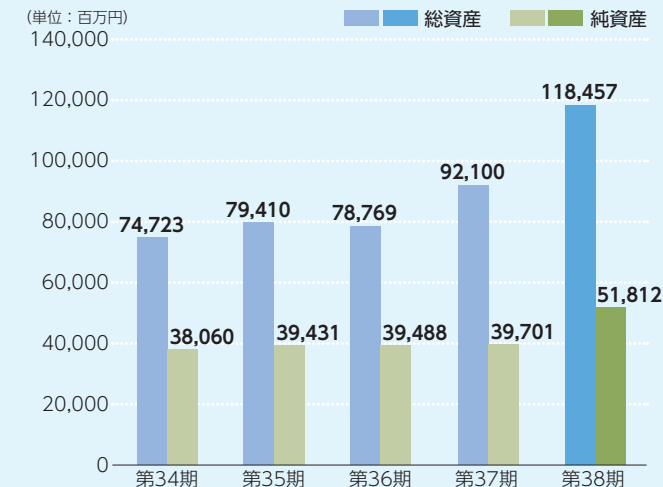
### 売上高／経常利益



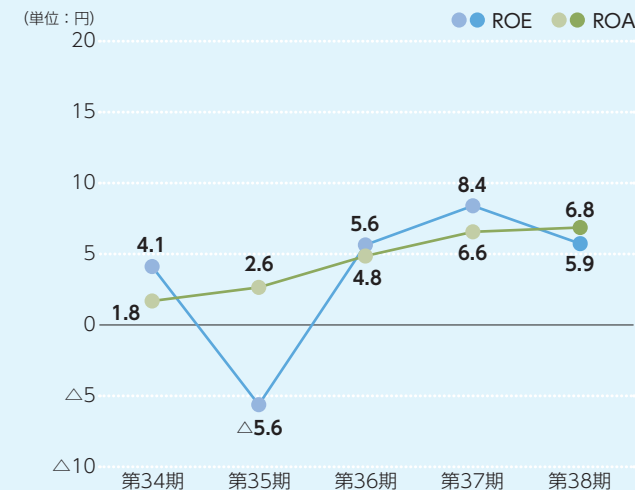
### 1株当たり当期純利益



### 総資産／純資産



### ROE(自己資本当期純利益率)／ROA(総資産経常利益率)



## 半導体用 8 インチシリコンウェーハ

- ➔ 上海工場で月産10万枚体制確立へ向け立上中
- ➔ 杭州工場建設中。2019年1月以降装置搬入・認定開始予定  
(目標：2020年中 月産35万枚体制確立)

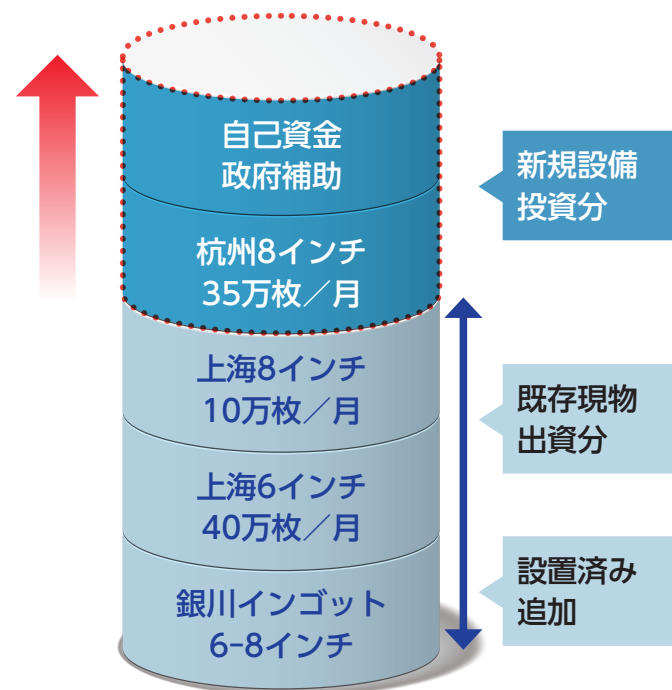


杭州ウェーハ工場完成予想図



シリコンインゴット、およびウェーハ

小口径と合わせ  
ウェーハ月産85万枚体制へ



## 中国安徽省銅陵市に5拠点目となる 装置部品洗浄工場を建設中

- ➔ 半導体製造装置、FPD製造装置の部品の精密再生洗浄工場
- ➔ スケジュール：2018年3月着工式、2018年12月から稼働開始(予定)



18年3月着工式の様子



装置部品の精密再生洗浄

## 引き続き、市況が堅調な半導体製造装置向け マテリアル各製品の増産を継続予定 (前工程向け治具・消耗材)



中国杭州:石英増産



中国杭州:ファインセラミックス増産



韓国:CVD-SiC増産

# セラミックス

➔ 2018年1月よりフェローテックセラミックスの石川開発センター稼働開始で日本のものづくり力強化



石川県金沢市内の茶屋街

新設した石川開発センターにて、半導体製造工程用プローブカード向けセラミックス微細加工開発、製造を開始。今後は、兵庫県尼崎市の関西工場開発機能も一本化し、微細加工のマシナブルセラミックス、および半導体製造装置前工程向け治具・消耗材のファインセラミックスの開発スピードを加速。新たなアプリケーションへの製品導入も推進していきます。

## 石川開発センター稼働開始



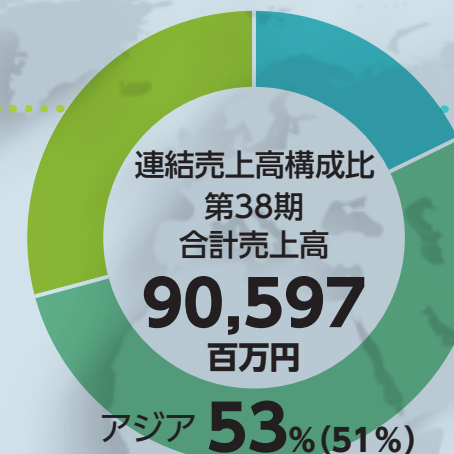
敷地面積: 9,002㎡  
延べ床面積: 1,553㎡  
着工: 平成29年6月  
操業開始: 平成29年11月



マシナブルセラミックス製品

## 地域別売上高構成比

※( )は前期の数字



欧米 **29%**(27%)

フェローテックヨーロッパ(ドイツ)



アジア **53%**(51%)

フェローテックシンガポール



日本 **18%**(22%)

フェローテック本社



### 各エリア別のポテンシャル



#### 欧米エリア

- 米国市場での半導体製造装置向けマテリアル製品(石英・セラミックス・CVD-SiC等)の需要伸長継続
- 欧州顧客向けパワー半導体用基板の売上伸長期待
- 欧州自動車市場におけるサーモモジュール・磁性流体の用途開拓



#### アジアエリア

- 韓国、中国、台湾での旺盛な半導体製造装置投資とデバイス・ファンドリー各社高稼働によるマテリアル製品の需要拡大
- 中国内での半導体・FPD(有機EL・大型液晶)生産量拡大による、メタル加工・装置組立、装置部品洗浄ビジネスの伸長期待



#### 日本国内

- 日本における半導体製造装置メーカー、デバイスメーカー各社の増産基調に呼応した石英、セラミックス製品の需要拡大
- サーモモジュール製品の半導体・バイオ・民生分野での需要拡大、および自動車市場向け新用途での開拓

## 自動車プロジェクト (Ferrotec Automotive Project)

半導体市場を中心に成長するフェローテックは、今後EV、PHV、自動運転システム等、アプリケーションの大きな変化が見込まれる自動車市場向けにも、コア技術の冷熱素子サーモモジュール、磁性流体などの導入を進めていきます。



当社の電子デバイス事業各製品に高いポテンシャル有り

### サーモモジュール・アプリケーション

- 1 レーザーレーダー
- 2 バッテリークーリング
- 3 レーザーヘッドライト
- 4 シートクーリングシステム
- 5 ステアリングヒーター・クーラー
- 6 カップホルダー
- 7 HUD(ヘッドアップディスプレイ)

### 磁性流体・アプリケーション

- 2 エンジン サスペンション
- 4 シート サスペンション
- 8 足周り サスペンション
- 9 SOC 監視用 Hzero® 高精度直流測定センサー
- 10 Hzero® コンポジットホイールインモーター
- 11 タッチパネル&センター
- 12 オーディオ

### パワー半導体用基板・アプリケーション

- 2 エンジン  
ボディー
- 3 ヘッドランプ制御、ルームランプ制御
- パワートレイン  
HEV モーター制御、トランスミッション、ブレーキ、ステアリング制御
- 13



### 取扱い製品一覧

#### 車載用の製品

##### サーモモジュール

電子冷熱素子(ペルチェ素子)は小型・静音で局所冷却にその能力を発揮する。今後、EV・HVにおける温度制御やシステムクーリング、ドライバーの快適な運転サポート等、多岐の役割が期待される。



##### 磁性流体

外部磁場によって磁性を帯び、磁石に吸い寄せられる機能性素材。車載用スピーカーコイルの放熱、タッチパネル用の触感デバイス制御、自動車スクラップの精密比重差選別など。



##### Hzero® コンポジット

磁性流体のナノ技術を応用した磁気ヒステリシスが極めてゼロに近く、磁場による誘導も可能なコンポジット製品。固形物、ゴム、ゲル、スポンジ材料などの成形品から接着剤のような液体状態でも提供可能。



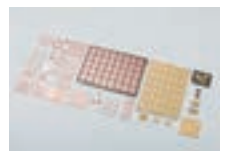
##### 高精度直流測定センサー (Hzero®)

磁気ヒステリシスが極めて低い磁性コア材料Hzeroを用い、ゼロ点付近の精度が極めて高い直流電流測定用のセンシングデバイス。リチウムイオンバッテリーの充電レベル(SOC)の推定において、直流電流の入出力情報の信頼性が向上。



##### パワー半導体用基板

DCB(Direct Copper Bonding)基板はアルミナや窒化アルミニウム等のセラミックス基板に銅版を直接接合、銅回路を形成した電子部品。電気的な絶縁、効率的な放熱用途で使用。今後自動車のモジュール製品での利用拡大が見込まれる。



# ESGに関するフェローテックグループの取り組み

## Social (社会)

### 人材育成 ①

#### フェローテックホールディングス

- 人材育成の一環として、若手社員と経営トップとの語らいを開始 (2018年4月より開始し、グループ全体で人選後、今後月1回開催)



2018年1月 AUTOMOTIVE WORLD2018 展示ブースで  
山村社長と若手・中堅社員

### 人材育成 ②

#### フェローテックセラミックス石川工場

- 新入社員、若手・中堅社員の教育計画の見える化
- 他職場見学や多能工化推進で工場全体のレベルアップ

#### 2017年度計画 教育計画の作成・実施支援

##### ①職場ごとの教育計画実施支援

各職場教育計画に基づく、教育項目、教育体制整備支援  
教育計画見える化推進、Q診断を通じた指導実施の継続  
職場ごとの教育について他職場とのマッチング(追加予定)

##### ②工場全体のスキルボトムアップ

工場共通の必要知識について原則工場全員を対象とし  
全体教育の企画、実施の継続  
希望者募り、自職場以外の職場見学実施(追加予定)



### 働き方改革

#### アサヒ製作所

- 残業の1分間管理制度を導入、実施(2014年度から先駆けて導入)
- 子育て支援：時短勤務制度を導入し、従業員の多様な働き方を支援



### 社会貢献 ①

#### フェローテックホールディングス

- 米国アナハイム大学に対する奨学金制度
- 対象コースは右記：MBA in International Business (国際ビジネス)  
MBA in Sustainable Management (持続可能経営)  
Master of Entrepreneurship (起業家精神)
- 当社の事業、フィロソフィーに関心があり、かつ起業家精神に溢れた自己実現への強い意欲のある人材(地域限定無し)が対象



### 社会貢献 ②

#### 杭州大和熱磁電子有限公司

- 中国浙江大学に対する奨学金制度
- 過去の2000年、2002年の奨学金寄付に続き、2008年も3回目の寄付を実施
- 地域に根付き、双方で人材育成、産業協力等で協力を深めている



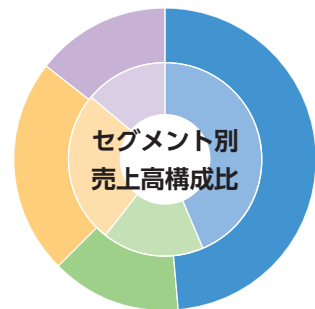
### 地域社会貢献

#### アサヒ製作所

- 神奈川県「中井の環境を良くする会」に参画し、湘南工場で自治会との交流会を開くなど、地域住民とのコミュニケーション円滑化に取り組む(地域住民の方の環境改善等のリクエストに応えるなど)
- 毎朝始業時 9:00- 國島社長以下全従業員で湘南工場敷地内外を清掃(地域住民に声を掛けられる等コミュニケーションは良好)



## セグメント別事業概況



当社は、製品用途の類似性と販売先業種により区分し「半導体等装置関連事業」「電子デバイス事業」および「太陽電池関連事業」の3事業を報告セグメントとしております。

	第37期(内周)	第38期(外周)
半導体等装置関連事業	43.7%	48.7%
電子デバイス事業	17.1%	14.0%
太陽電池関連事業	25.4%	23.1%
その他	13.8%	14.2%

### 半導体等装置関連事業 売上高 441億円 営業利益 72億円

半導体製造プロセスに使用されるマテリアル製品(石英製品、セラミックス製品、シリコンパーツ、CVD-SiC製品)は、スマートフォンやデータセンターなどに利用されるソリッドステートドライブと称する記憶媒体用の3次元NAND型フラッシュメモリが不足しているため、デバイスメーカー各社の設備投資や稼働率が高水準で推移し、需要が旺盛で堅調でした。このため各製品の増産体制を構築中です。



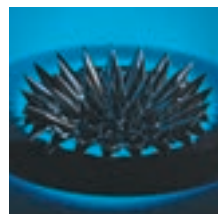
セラミックス製品



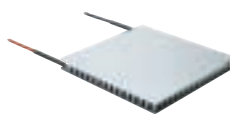
真空シール

### 電子デバイス事業 売上高 127億円 営業利益 30億円

主力の自動車温調シート向けサーモモジュールは、北米市場での自動車販売の前年割れが長引き、金利の追加利上げの影響もあり足踏みの状況でした。一方、半導体機器用途が拡大し、美容家電や中国の通信機器用途も伸長しました。医療検査装置・バイオ関連機器・飲料関連機器も底堅く推移しました。磁性流体は、スマートフォンのリニア・バイブレーション・モーターへの採用が増えており、皆様の生活の中で役立っています。



磁性流体



サーモモジュール

### 太陽電池関連事業 売上高 209億円 営業利益 △15億円

パリ協定以降から世界中で太陽電池パネルの需要が高まりました。当社のシリコン製品も順調に出荷が進み、収支は改善傾向となりましたが、不採算製品となった多結晶用角槽の撤退を決め、設備の減損および棚卸資産の評価損を計上しました。当該事業は構造改革を継続しておりシリコン単結晶製造装置は半導体用途への転換が完了し、石英坩堝の半導体用途への転換は半分程度進んでいます。



太陽電池用セル



石英坩堝

※ 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。  
各セグメントの売上高は、外部顧客に対する数値を記載しております。

## 連結財務諸表(要約)

### 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 平成30年3月31日現在	前期 平成29年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	67,240	51,245
固定資産	51,217	40,855
有形固定資産	43,541	34,294
無形固定資産	2,922	2,060
投資その他の資産	4,753	4,499
資産合計	118,457	92,100
<b>負債の部</b>		
流動負債	43,481	32,108
固定負債	23,163	20,290
負債合計	66,645	52,399
<b>純資産の部</b>		
株主資本	43,855	33,208
その他の包括利益累計額	7,449	6,015
新株予約権	4	23
非支配株主持分	502	453
純資産合計	51,812	39,701
負債純資産合計	118,457	92,100

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	前期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	9,946	8,218
投資活動による キャッシュ・フロー	△12,388	△7,070
財務活動による キャッシュ・フロー	10,830	3,897
現金及び現金同等物に係る 換算差額	421	△305
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	8,810	4,739
現金及び現金同等物の 期首残高	14,778	10,038
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	60	-
現金及び現金同等物の 期末残高	23,648	14,778

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	前期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
売上高	90,597	73,847
売上原価	65,682	54,139
売上総利益	24,915	19,708
販売費及び一般管理費	16,477	14,030
営業利益	8,437	5,678
営業外収益	669	862
営業外費用	1,948	864
経常利益	7,157	5,675
特別利益	122	170
特別損失	1,779	731
税金等調整前当期純利益	5,501	5,114
法人税等	2,815	1,886
当期純利益	2,685	3,228
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	7	△27
親会社株主に帰属する当期純利益	2,678	3,256

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	前期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
当期純利益	2,685	3,228
その他の包括利益	1,435	△2,477
その他有価証券評価差額金	68	32
為替換算調整勘定	1,345	△2,440
退職給付に係る調整額	△9	△44
持分法適用会社に対する持分相当額	30	△24
包括利益	4,121	751
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,112	787
非支配株主に係る包括利益	8	△36

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式情報 / 会社情報 (平成30年3月31日現在)

## 株式の状況

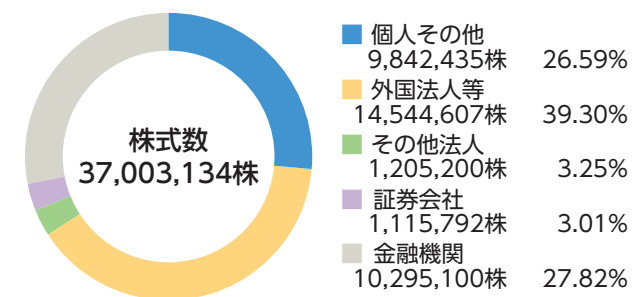
発行可能株式総数	67,000,000株
発行済株式総数	37,096,702株
株主数	15,015名

## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,951,100	10.65
BBH FOR MATTHEWS JAPAN FUND	1,682,300	4.53
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,185,800	3.19
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	1,073,700	2.89
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,058,850	2.85
BBH FOR FSP-TECHNOLOGY	888,900	2.39
山村 章	823,200	2.21
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	769,200	2.07
JP MORGAN CHASE BANK 385166	666,300	1.79
JP MORGAN CHASE BANK 385675	597,700	1.61

(注) 1. 当社は、自己株式93,568株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 所有者別株式分布状況



(注) 1. 自己株式93,568株は上記の円グラフ中の株式数に含まれておりません。  
2. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 会社概要

商号	株式会社フェローテックホールディングス (英文表記) Ferrotec Holdings Corporation (平成29年4月1日より、株式会社フェローテックホールディングスに商号変更致しました)
設立	昭和55年9月27日
資本金	176億792万7,142円
株式公開	株式会社東京証券取引所 JASDAQ 平成8年10月18日(証券コード:6890)
決算期	3月31日
従業員数	6,719名(連結)

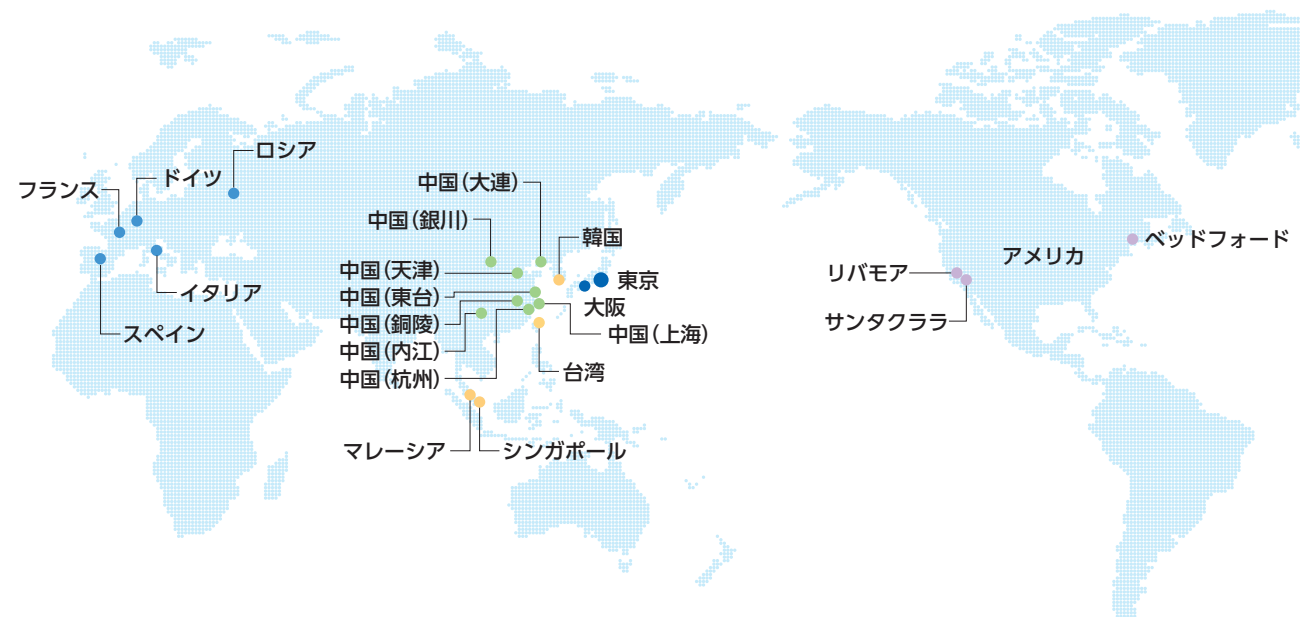
## 所在地

本社	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階
----	---

## 役員 (平成30年6月28日現在)

取締役	
代表取締役社長	山村 章
代表取締役副社長	山村 丈
代表取締役副社長	賀 賢 漢
取締役	若木 啓 男
取締役	鈴木 孝 則
取締役	宮 永 英 治
社外取締役	片山 茂 雄
社外取締役	中村 久 三
監査役	
常勤社外監査役	樋口 隆 昌
社外監査役	福森 久 美
社外監査役	藤本 豪

## グローバルネットワーク



欧州	中国	東南アジア	日本
● フランクフルト (ドイツ)	● 杭州	● シンガポール	● 東京[本社]
● シュツットガルト (ドイツ)	● 上海	● 新竹 (台湾)	● 千葉
● モスクワ (ロシア)	● 銀川	● ウィワン (韓国)	● 兵庫
● リヨン (フランス)	● 天津	● タンジン (韓国)	● 石川
● ミラノ (イタリア)	● 内江	● クアラルンプール (マレーシア)	● 大阪
● マドリッド (スペイン)	● 大連		● ベッドフォード
	● 東台		● リバモア
	● 銅陵		● サンタクララ

● 販売拠点    ● 生産拠点